

# 会 議 録

|          |                                                                                                                                                                                                 |     |                |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----------------|
| 会議名      | 第1回木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会                                                                                                                                                                     |     |                |
| 開催日      | 令和6年7月26日（金）                                                                                                                                                                                    | 場 所 | 駅前庁舎8階 防災室・会議室 |
| 時 間      | 午前10時00分～午前11時00分                                                                                                                                                                               |     |                |
| 出席者      | 委員：鬼塚信弘委員、磯野綾委員、滝口隆士委員、高木厚行委員、碓井宏委員、<br>木村路久委員、中村みどり委員、渡辺則行委員、吉田究委員<br><br>事務局：企画部 安田次長<br>地域政策室 鈴木室長、宮澤室次長、栗田副主幹、鵜田係長、鈴木主任主事<br>株式会社日建設計 犬塚氏、渡辺氏、安富氏、三宅氏<br>（木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（他3地区）策定支援業務受託者） |     |                |
| 議 題      | 1 事業経過報告<br>2 実施計画（他3地区）について                                                                                                                                                                    |     |                |
| 公開・非公開の別 | 議題1～2 公開                                                                                                                                                                                        |     |                |
| 傍聴者数     | 5人                                                                                                                                                                                              |     |                |
| 配付資料     | ○会議次第<br>○検討委員会委員名簿<br>○附属機関設置条例（抜粋）<br>○資料1 事業経過報告<br>○資料2 実施計画（他3地区）について<br>○令和6年度検討委員会スケジュール                                                                                                 |     |                |
| 会議概要     | 別紙のとおり                                                                                                                                                                                          |     |                |

## 【会議の概要】

### ○事務局（宮澤室次長）

本日はお忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。

本日の会議は公開で行わせていただきます。

また記録のため、録音、写真撮影をさせていただきますので、ご了承ください。

会議の傍聴を希望される方がおりますので、ここで傍聴人の方に入っていただきます。

## 【傍聴人入場】

それではただいまより、第1回木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会を開催いたします。

本日、司会進行を務めさせていただきます企画部地域政策室の宮澤でございます。よろしくお願いいたします。

まず初めに、渡辺市長より、皆様に委嘱状を交付させていただきます。自席にてお受け取りいただきたいと思いますので、お名前を申し上げましたら、恐れ入りますがその場でご起立をお願いいたします。

## 【市長より委嘱状交付】

### ○事務局（宮澤室次長）

続きまして、渡辺市長よりご挨拶を申し上げます。

### ○渡辺市長

皆さんおはようございます。

本日は大変お忙しい中、第1回目となります木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。また委員にご就任いただいた皆様には、快くお引き受けいただきましたこと、重ねて御礼を申し上げます。

ご存じの通り本市では、木更津市基本構想の中で、まちの活力を牽引する拠点づくりの1つとして、みなとまち木更津再生プロジェクトを掲げ、にぎわいや活力に満ちたみなとまち木更津の再生を目指し、富士見通りの再整備や駅前新庁舎整備などの取り組みを推進しております。

これまで港湾といいますと、県が担当するということがあって県頼みで進んできたわけですが、木更津市としてできることをやっていこうということで、木更津市が持つ港の周辺の公園を中心に整備の展開をしているところでございます。

そんな中であって、このみなとまち木更津の再生に向けた取り組みをさらに加速するとともに、もう一方で災害に強いまちづくりの実現のための施設整備を目指し、令和4年度に木更津飛行場周辺まちづくり基本構想、基本計画を策定いたしました。自衛隊基地周辺の活用がなかなか進まないということもあって、今回、防衛省のお力をいただいて進めているところでございますが、この中で4つの重点地区を定めて、昨年度は、先行的に整備を進める吾妻公園において、ホール、図書館、中央公民館を複合した文化芸術施設や、大屋根広場等の整備を進めるための実施計画を策定し、令和10年度の供用開始を目指し、事業に着手しております。

今年度は、残る3つの地区、江川総合運動場周辺、木更津駅周辺及び旧庁舎跡地について、より具体的な整備内容等を定めることとしておりまして、本日はこの3地区のまちづくり実施計画について諮問をさせていただきたいと考えているところでございます。

委員の皆様におかれましては、それぞれの見地から、忌憚のないご意見、またご提言を賜りますようお願い申し上げます。

どうぞよろしくお願いいたします。

#### ○事務局（宮澤室次長）

ありがとうございました。続きまして、委員のご紹介を行います。

なお本日は、初会合となりますので、委員の皆様には、自己紹介をお願いしたいと思います。  
配布させていただいた名簿の番号順でお願いいたします。

【1名ずつ自己紹介】

#### ○事務局（宮澤室次長）

皆様ありがとうございました。

続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。

【委員より自己紹介】

それでは続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。

【事務局より自己紹介】

それでは続きまして、受託者の紹介をさせていただきます。

【受託者より自己紹介】

#### ○事務局（宮澤室次長）

それでは続きまして、本委員会の趣旨に関しましてご説明をさせていただきます。

その後、委員長、副委員長の選任に入りたいと思います。

#### ○事務局（鈴木室長）

それでは私から本委員会の趣旨についてご説明申し上げます。

本委員会は、地方自治法第138条の4第3項の規定により設置される審議会等の機関となっており、趣旨など詳細については、附属機関設置条例で定めております。

まず、第1条に目的が記されております。

市長の権限に属する事務を処理するため、必要な事項を定めることを目的とされております。

続いて、第4条第1項に、会長または委員長及び副会長または副委員長は委員の互選によってこれを定めるとなっております。

第2項に、会長は当該附属機関の事務を総理し、当該附属機関を代表する。

第3項は、副会長は会長を補佐し、会長に事故あるとき、または会長の欠けたときはその職務を代理することとなっております。

続いて、第5条第1項に、委員は市長が任命または委嘱する。

第2項に、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

続いて、第6条、会議について。

第1項に、附属機関の会議は必要に応じて会長が招集し、会長が会議の議長となる。

第2項に、会議は委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

第3項に、会議の議事は出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところとなる。

なお、本日は9名の委員全員のご出席をいただいておりますので、本委員会は成立をしております。

続いて、第7条、この条例で定めるもののほか、附属機関の議事及び運営に関し必要な事項は会長が定めることとなっております。

また、次ページの別表に、組織名や担任する事務が記載されております。

木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会は、木更津飛行場周辺まちづくり実施計画

の策定について調査審議することとなっております。任期は1年となります。

最後に、委員会の公開についてでございますが、当委員会につきましては、木更津市審議会等の会議の公開に関する条例における「審議会等」にあたりますので、会議は原則公開となります。

#### ○事務局（宮澤室次長）

ただ今、ご説明させていただきましたとおり、附属機関設置条例第6条第1項に「委員長が会議の議長となる」と定められております。

現在、委員長が決まっておりませんので、委員長が決まるまでの間、議事進行につきましては、渡辺企画部長に、仮議長をお願いしたいと存じます。渡辺企画部長、よろしくお願いいたします。

【渡辺企画部長 議長席へ】

#### ○渡辺企画部長

委員長が決まるまでの間、私が仮議長を務めさせていただきたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

本委員会の委員長及び副委員長は、附属機関設置条例第4条第1項の規定により、委員の互選により定めるとされております。委員の皆様にお諮りいたしますが、委員会の委員長、副委員長についてはいかがでございましょうか。

【委員から「委員長一任」との声あり】

では、ただ今、委員長一任というお声いただきましたので、事務局から提案があれば、案を示していただきまして、検討したいと思いますが、いかがでしょうか。

#### ○事務局（鈴木室長）

それでは、委員長、副委員長の選出についてでございますが、委員長につきましては、鬼塚信弘委員をご提案いたします。鬼塚委員におかれましては、木更津工業高等専門学校環境都市工学科の教授であられ、地盤工学、地震工学などを専門とされております。

また、副委員長につきましては、磯野綾委員をお願いしたいと考えております。磯野委員におかれましては、千葉工業大学、創造工学部、都市環境工学科の助教であられ、景観工学、景観まちづくりなどを専門とされております。

事務局案につきましては以上でございます。よろしくお願いいたします。

#### ○渡辺企画部長

ただいま事務局から委員長に鬼塚信弘委員、副委員長に磯野綾委員とのご提案がございましたが、皆様いかがでしょうか。

【委員から「異議なし」の声あり】

異議なしとのお声をいただきましたので、委員長は鬼塚信弘委員に、副委員長は磯野綾委員をお願いしたいと存じます。それでは、委員長、副委員長から一言ずつご挨拶をいただければと存じます。

#### ○委員長（鬼塚信弘）

木更津工業高等専門学校の鬼塚でございます。

先ほど、本委員会で委員長としてご推挙いただきまして、誠にありがとうございます。

私は上総4市において、まちづくりの方でいろいろ貢献してきましたが、特に、木更津市におかれましては、平成24年の木更津市の市庁舎検討委員会の委員の立場で、様々な提言を行って参りました。この経験を生かして本委員会についても、皆様方のご支援をいただきながら、円滑な審

議、それから活発なご意見をいただきまして、よりよいものになるように努めていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

#### ○副委員長（磯野綾）

磯野綾でございます。副委員長へのご推挙、誠にありがとうございます。

今回のプロジェクト資料を拝見させていただきますと、重点地区単体でも1つのプロジェクトとなりうるものをまとめて検討するということで、さらにそれが点在しているものを1つのまちとしてどうあるべきか検討が必要になってくると、色々な角度での審議が必要になりますので、皆様にいろいろなお力をいただきながら頑張っていきたいと思えます。色々な角度での検討が必要になってくるとはいえ、一方で大変夢のあるまちづくりであることに魅力を感じております。

微力ではございますが、頑張って務めて参りたいと思えますので、どうぞよろしくお願いいたします。

#### ○事務局（宮澤室次長）

ありがとうございました。

それでは以後の議事進行につきましては、鬼塚委員長にお願いしたいと思えますのでよろしくお願いいたします。

鬼塚委員長、議長席へお進みください。

#### 【鬼塚委員長 議長席へ移動】

それでは、ここで渡辺市長より、委員長に諮問を行います。

#### ○渡辺市長

木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（他3地区）について（諮問）。

木更津市附属機関設置条例第3条の規定に基づき、木更津飛行場周辺まちづくり実施計画に関する事項について、理由書、資料を添えて諮問します。

なお、答申につきましては、令和7年3月までに取りまとめいただきますようお願い申し上げます。

#### 【渡辺市長 諮問書を委員長に手交】

#### 【諮問書（写）を委員全員に配布】

#### ○事務局（宮澤室次長）

諮問内容につきまして、補足説明をさせていただきます。事務局お願いいたします。

#### ○事務局（鈴木室長）

それでは、諮問につきまして、ご説明させていただきます。

令和4年度に策定した木更津飛行場周辺まちづくり基本構想・基本計画では、「みなとまち木更津の再生」に向けた取り組みを加速するとともに、市民が安心安全に暮らせる「災害に強いまちづくりの実現」のための施設整備等を目指した取り組みを推進しております。

その実現に向けて、木更津飛行場周辺まちづくり基本構想・基本計画で掲げた基本理念、必要な機能や規模などについて具体化し、江川総合運動場周辺および木更津駅周辺地区、旧庁舎跡地の指針となる木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（他3地区）を早急に策定することが求められています。

つきましては、各地区の整備にあたっての課題や条件を整理するとともに、施設計画や事業手法等を確認し、基本設計の指針とする木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（他3地区）について、貴検討委員会のご提言をいただきたく諮問を行うものであります。

### ○事務局（宮澤室次長）

それではこの後議事に移りますが、市長は他の公務により、ここで退席させていただきますので、ご了承くださいませようお願いいたします。

【市長退席】

それでは鬼塚委員長お願いいたします。

### ○鬼塚委員長

改めまして、本委員会の議長を務めさせていただきますことになりました鬼塚でございます。委員の皆様にはご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、ご発言される場合は、挙手をお願いします。

本日の議題は2件となっており、事務局の説明に対し質疑を行うという形で進めたいと思います。議題の1、事業経過報告について及び議題の2、まちづくり実施計画他3地区について、それぞれ関連がありますので、一括の議題とさせていただきます。事務局より説明願います。

### ○事務局（鈴木室長）

それでは私から議題1、「事業経過報告」について及び、議題2、「まちづくり実施計画（吾妻公園）」について」ご説明いたします。

【「資料1 事業経過報告」、「資料2 実施計画（他3地区）」について」を説明】

### ○鬼塚委員長

議題1、「事業経過報告」および議題2「実施計画（他3地区）」について説明がありました、ご意見ご質問などございますでしょうか。

### ○磯野委員

今後のスケジュールについては、より個別具体的内容説明を9月以降にいただけるということなので、そこでご説明の予定だったかもしれないんですけども、全体のことと江川総合運動場周辺について、何点か確認をさせていただければと思います。

まず、資料の3ページになります。先ほどのご説明で金田地区からのにぎわいの波及効果を想定していらっしゃるということと、回遊性というキーワードをいただいたかと思います。

このにぎわいの波及をどう回遊性につなげるかというのがわかりにくかったです。おそらく金田地区にはアウトレット等々があり、利用者の多くは車を利用するかと思います。また江川総合運動場や旧庁舎跡地についても車がメインになろうかと思うのですが、木更津駅周辺はそれだけではなく、駅利用者との動線もあることを加味すると、6ページのようにどのような動線で回遊性ないしは波及が狙えるかが全体でわかるような図があると、よりイメージが付きやすい。これは意見になります。

また、回遊性に対する質問ですが、対象範囲全体としての回遊性をおっしゃっていたのか、あるいはあくまで駅周辺や旧庁舎跡地周辺などの重点地区の各地区内での回遊性をおっしゃっていたのか、こちらを確認したいと思います。ご回答いただければと思います。

### ○事務局（鵜田係長）

まず対象の範囲につきましては、重点地区だけではなくて、重点地区間の連携も含めて考えていきたいと思っておりますので、3ページにお示ししている点線に囲まれた区域を範囲として、回遊性を高めるような方策を今回の計画の中で考えていければと思っております。

また、回遊性がわかりやすく示しているような図ですが、今回の計画の中でお示しをさせていただければと思っております。

## ○磯野委員

ありがとうございます。承知いたしました。

続いて、4 ページ、5 ページの江川総合運動場周辺の件になります。

こちらにつきましては、災害時の一時避難場所としての機能を持たせる築山の計画があります。緊急時には一時的に逃げ込む場所ですので、特に大きな建築物は不要だというのはわかるんですけども、そうすると普段運動場を利用されない方もここを目指して逃げられるようなある程度の視認性というところが大事になろうかと思います。今回、その視認性の検討をされているのかという点が、1 点ご質問です。

2 点目は、パスを見るかぎりスロープの最後のところだけ階段になっているため、高齢者の方や車椅子、あるいはベビーカーの方が頂上まで行けないというのが課題として懸念されます。おそらく、浸水区域等の災害対応に問題がないという検討のもとで、このようなデザインになっているとは思いますが、今後の検討資料では、ハザードマップ等の浸水深さで問題がなく、頂上までいかなくともある程度途中まで上がれば問題がないことを示すことができる資料を出していただくと大変助かります。こちらはお願いします。

3 点目もお願いですが、今回北側の民間活用部分と築山や運動施設部分の回遊性や連携が必要になってくるかと思うので、双方の関係性や連続性を示す資料が今後あると助かります。

## ○事務局（鍋田係長）

まず視認性につきましては、築山の部分は、今回国有地をお借りすることを検討しているんですけども、どこの場所であれば、視認性がいまいかという点は検討いたしました。また西側に住む住民の方々や江川総合運動場を利用されている方々が、地震があった際、津波が来る前に緊急的に避難できるようなものとして想定しているところでございます。ですので、対象としている避難者からより見やすい位置として、敷地の南側に築山を設けているような形になっております。

ご意見としていただきましたスロープの関係につきましては、パスはあくまでイメージとしてとらえていただければと思っております。今回、計画作る中で、配置や築山の形状も含めて、改めて詳細に検討していく必要があると思っております。そういった中で、アクセス性につきましては、頂上までこういった形でいけるのか、検討していければなと思っております。

また、築山の高さ自体は、この地区では津波の浸水深が最大で3m になっており、余裕高3m をみて高さ6m と設定をしております。ですので、そういったところも含めて、途中で休めるような場所を設けるかですとか、頂上にこういったものを設けるかなど、形状も含めて今年度考えていければなと思っております。

また、最後に民活部分に関しましては、おっしゃるように江川総合運動場が近くにありまして、令和4年度に基本計画を策定した際に、ヒアリングにおいて民間事業者の方から、せっかくその運動施設が近くにあるならば、コラボや連携も考えていきたいという意見もございました。今年度計画を策定する中で、民間事業者に改めてヒアリングをさせていただく予定でございますので、そういった連携の観点も含めて検討していければと思っております。

## ○滝口委員

関連してなんですけれども、私、築山ができる久津間地区に住んでいるものなんですけれども、震災時の避難場所として当地区に築山を作っていただけることは防災の面からありがたいことと思っておりますが、もう少し具体的な案を9月には提案していただけるんでしょうか。要は農業との共存もあり、築山付近に農業用水路が配置されていたり、大型車両が通行するには軟弱と思われる道路の存在等があります。周辺の環境整備も必要と思われますが、具体的にここに関して何か意見を言う場所は作っていただけるのかというのを伺いたいです。また、ここを維持していくにあたって、住む人たちが維持管理していく努力が必要なのかなど、どう関わっていくべきか知りたいです。いずれにしても意見ができるような、もっと具体的な提案を示して欲しいというふうに思っています。

### ○事務局（鵜田係長）

9月の月上旬に第2回を検討しておりますけれども、その際にはこれよりもさらに具体化したご説明をさせていただきたいなと思っております。

ただ、例えばこの道路を何m拡幅するのですとかは、設計に近い検討になってまいりますので、本計画でどこまで細かく検討できるかというのはありますが、考えられるものに関しては今後の検討委員会の中でご説明をさせていただきながら、様々なご意見をいただければと思っております。

維持管理につきましては、今のところ市の都市公園ということで位置付けていきたいなと思っておりますので、基本的には市の方で維持管理含めてやっていくことを考えているところでございます。

### ○中村委員

公募で決まってご説明があった際にも案を見せていただいたんですが、その時から気になっていたのがこの3ページです。分散と回遊性、それから金田地区のにぎわいと書いてありますけど、ホールセールやリゾートホテルアウトレットのにぎわいを求める人がどういうきっかけでこの駅周辺地区のほうに動いてくるのか。6ページの駅周辺地区に書いてあるコンセプトでは弱すぎるなというのがありますので、9月までにどういう具体の提案がされるのかというのを期待しております。

### ○事務局（鵜田係長）

おっしゃるように、市の方でも回遊性を高めるため、色々な取り組みをしてきているところでございます。木更津駅周辺に関しましては、富士見通りの再整備が進んでおり、まさにこれから生まれ変わっていくことになるのかなと思っております。

そのほかにも、鳥居崎海浜公園もある程度にぎわいを見せているというところで、ポイントポイントでのにぎわいというのは徐々に生まれてきているようなところですが、それをどう繋げていくかを今回の計画の中で改めて考えていくべきだと考えております。いただいたご意見を参考にいたしまして、今後の検討委員会の中で具体的な提案をさせていただきたいと思います。

### ○中村委員

金田地区も現在にぎわっていますけども、住んでらっしゃる方は混雑で土日は外に出られないとかそういう課題も出てきています。だからそういった影響も考えてまちづくりをやっていただきたい。これからの子供たち、また、マンションが建つということは若い方たちたちもこちらに越してこられるっていうことですから、そこまで見通して提案していただければと思います。

### ○吉田委員

お願いにはなるのですが、私どもも富士見通りをいろいろやってきているところもあり、今回ご提案いただく時に、回遊性を考える場合、やはりどういう人がどういう目的を持ってまちの中を回遊していくのかというストーリー的なものとして提案していただけるとありがたいなと思っています。例えば金田にきた人がどういう想いを持って、駅前にきて鳥居崎に行って、公設市場の方に行くとか、ストーリーがあって回遊していくんじゃないかなと思うんですね。

その時に、例えば移動手段が何なのかだとか、どういう経路を通っていくのかだとか、そういうのが重要になってくるだろうし、江川総合運動場周辺もグランピングみたいなものがあれば、江川に泊まる人も、もしかしたら出てくるかもしれない。そんなイメージが見られるといいなと思いました。

また、来訪者だけでなく、事業者側の視点で見たときには、駅周辺ではこういうお客さんが来るからこんなコンセプトでお店をやってみようとかそういうものがイメージとしてあり、木更津駅周辺の強み、例えば古い建物を生かすとか、いろんなストーリーがあるといいなと思いました。ご提案いただくときに、まず夢のある物語があり、それが実現できるようなイメージを時間軸も含めてご提案いただけるとありがたいなと思います。

### ○鬼塚委員長

委員長の立場から、今までの中で、委員の方々からいろいろご意見を伺っていてお願いの話になるんですけど、時系列的な問題を整理いただきたいと思います。例えば、正常時と災害時や平日と休日で拠点ごとにどのような利用がされるのか、時系列的に見せることが必要だと思います。

こういった回遊性を見せる際には、時系列的なものがないとイメージだけが先行してしまいます。例えばですが、事業効果がどのくらいあるのかなどのイメージまで出てくると、委員の皆様方がいろんな形でご意見や提言とかできるのかなと思います。今回、意見の中でも要望が多かったですが、単に全部入れてしまうのではなく、整理・検討された上で、次回の9月の方に資料として出していきたいと思いますと思っています。

他に質問がなければ、活発なご意見、質疑にご参加いただき、ありがとうございました。

以上で、本日の議事はすべて終了いたしました。

ご協力ありがとうございました。

それでは事務局の方をお願いします。

### ○事務局（宮澤室次長）

鬼塚委員長ありがとうございました。

委員の皆様におかれましても、長時間のご質疑ありがとうございました。

その他といたしまして、今後のスケジュールについてお伝えさせていただきます。

年間の会議日程の目安を設定させていただいております。

まず、2回目の委員会が9月上旬、3回目が10月上旬、4回目が10月下旬、その後、パブコメ住民説明会を行いまして、5回目を2月中旬に開催する予定となっております。

あくまでも現時点での予定でございますが、詳細な日程につきましては、確定次第、早めにお知らせさせていただきます。

また、開催案内につきましては、開催の都度送付させていただきます。

何かご質問等ございますでしょうか。

ないようでしたら、以上をもちまして第1回木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会を終了させていただきます。

本日はありがとうございました。

第1回木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会の内容について、上記のとおり確認する。

令和6年8月15日

木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会委員長 鬼塚 信弘